



彩の国  
埼玉県

令和 7 年度

# 学校体育必携

〈特集〉

第 66 号

仲間とともに学ぶ体育・保健体育授業

～男女共習～

体力向上に向けた「合い言葉」  
「コツコツときたえた体は たからもの」

埼玉県の目指す体育・保健体育授業  
「めあてを もって進んで運動 仲間と学ぶ  
喜びあふれる体育・保健体育授業」

埼玉県教育委員会

## はじめに

埼玉県教育局県立学校部保健体育課長

令和 7 年度も『学校体育必携』を作成することができました。まずは、日々の教育活動に御尽力いただいている皆様に心から感謝申し上げます。

令和 6 年度の体育・スポーツを振り返りますと、パリ 2024 オリンピック競技会及びパリ 2024 パラリンピック競技会において、埼玉県ゆかりの選手が世界の舞台で見事な活躍を見せていただきました。これらの成果は、こどもたちにとっても大きな励みとなり、夢を追いかけることの大切さや努力の尊さを再認識する機会となりました。

また、全国高等学校総合体育大会や全国中学校体育大会でも、埼玉県の高中生や中学生が全国の舞台で力を発揮し、輝かしい成果を収めました。このような大会は、競技力の向上だけでなく、チームワークやスポーツマンシップを学ぶ貴重な場です。選手たちは、仲間と共に目標に向かって努力し、困難を乗り越える経験を通じて、大きく成長しました。私たち教育者や指導者も、彼らのサポートを通じて、一緒に成長していくことができたと感じています。

学校体育におきましては、現行の学習指導要領が高校 3 年生まで実施された年度となりました。今後も学習指導要領の趣旨を踏まえ、小学校から高等学校の 12 年間を見通した学習内容となるように授業改善に取り組み、こどもがスポーツに対する多様な関わりをとおして「生涯を通じて豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力」の育成に努めていただきますようお願いいたします。

埼玉県の児童生徒の体力に関しまして、「埼玉県児童生徒の新体力テスト」や「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果によれば、調査対象の公立小学校 5 年生、中学校 2 年生の男女すべての体力合計点は今年度も全国平均を上回り、全国上位に位置しています。特に、中学校 2 年生女子は昨年に引き続き、3 年連続全国 1 位という結果となっています。しかしながら、コロナ禍等でこどもの生活様式が変化していると考えられ、コロナ禍以前よりも全国的にこどもの体力の低下が見られます。各学校におかれましては、こどもが主体的に自分自身の体力を見つめ、適切に運動に親しみながら体力の向上が図れる工夫をお願いいたします。そのためには、学習指導要領の趣旨を踏まえ、こどもが主体的に体育・スポーツに親しんでいく「運動好きな児童生徒」の育成が必要です。県としましては、「運動好きな児童生徒」を育成するための授業づくりについての参考資料を作成しておりますので、ぜひ御活用ください。

他方、部活動に目を向けてみますと、国は公立中学校を対象に学校部活動を地域クラブ活動へ展開することとしており、令和 7 年までを「改革推進期間」と位置づけ、休日の部活動について、生徒が学校外の多様な地域団体が主体となる地域クラブ活動へ参加することや、合同部活動や部活動指導員の配置により地域と連携することを地域の実情等に応じて可能な限り早期に実現することとしております。

県としても、休日の中学生の学校部活動を地域の活動へ展開するにあたり、地域での多様な体験や様々な世代との豊かな交流等を通じた学びなどの新しい価値が創出されるよう、学校教育関係者等と必要な連携を図りつつ、発達の段階やニーズに応じた多様な活動ができる環境の整備に向けて市町村を支援してまいります。

なお、学校部活動における事故防止については、各学校で徹底して取組んでいただき、万が一の際には、生徒の安全確保を第一とした対応をお願いいたします。

さて、昭和 35 年度に第 1 号を発刊し、県内の県立及び市町村立学校に配布してきた『学校体育必携』ですが、DX やペーパーレス化の流れを受け、この第 66 号をもって、紙面での作成を終了し、令和 8 年度第 67 号からは電子データでの提供のみとなります。

『学校体育必携』は、学校に 1 冊だけでなく、先生方の机上に置かれ、埼玉県の公立学校の学校体育のバイブルとして活用されてきました。小学校から高等学校までの学校体育の内容が 1 冊にまとまっている冊子は、他の都道府県をみても例のない貴重な資料となっております。今後は形こそ変わりますが、内容を充実させてまいりたいと存じますので、引き続き御活用いただきますようお願いいたします。

結びに、今後も体育活動時の事故防止や体罰の根絶を含めた適切な指導がなされるとともに、各学校における体育的活動が一層充実したものとなるよう、各学校、教職員の皆様には特段の御協力をお願い申し上げ、巻頭の挨拶といたします。

# 目 次

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| ○本県学校体育の課題と教育行政に関する施策            | 1   |
| ○学校における体育・保健体育の重点事項              | 2   |
| ○令和7年度指導の重点（小学校・中学校・高等学校）        | 3   |
| ○＜特集＞                            |     |
| ・仲間とともに学ぶ体育・保健体育授業 ～男女共習～        | 4   |
| ○学校体育の課題と努力事項                    |     |
| ・小学校                             | 12  |
| ・中学校                             | 18  |
| ・高等学校                            | 24  |
| ○学習指導計画作成上の留意点                   | 30  |
| ○学習指導計画例・小学校                     | 32  |
| ・中学校                             | 36  |
| ・高等学校                            | 40  |
| ○令和7年度 学校体育関係諸事業概要               | 45  |
| ○令和7年度 学校体育に関する諸調査概要             | 46  |
| ○埼玉県児童生徒の体力向上推進事業概要              | 47  |
| ○埼玉県体力課題解決研究指定校の研究概要             | 48  |
| ○令和6年度 埼玉県児童生徒の新体力テストの結果         | 49  |
| ○令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果     | 51  |
| ○体力プロフィールシートについて                 | 57  |
| ○児童生徒の埼玉県体力標準値・体力向上目標値           | 58  |
| ・体力標準値一覧                         | 59  |
| 【資料1】：令和6年度県平均値・標準偏差一覧表          | 60  |
| 【資料2】：令和5年度全国平均値・標準偏差一覧表         | 62  |
| 【資料3】：令和6年度県平均値と令和5年度県平均値との比較一覧表 | 64  |
| 【資料4】：令和5年度県平均値と全国平均値との比較一覧表     | 66  |
| 【資料5】：令和6年度県平均値と県体力標準値との比較一覧表    | 68  |
| 【資料6】：令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果   | 70  |
| ○令和6年度調査結果から見える取組の成果と課題          | 72  |
| ○令和6年度運動技能に関する調査結果               |     |
| ・小学校－鉄棒運動（逆上がり）                  | 73  |
| ○学校の体育施設（プール・体育館・武道場）の設置状況       | 75  |
| ○学校体育担当参考通知集                     | 81  |
| ○部活動の在り方に関する方針                   | 82  |
| ○本県児童生徒の体力向上事業の拡大推進について          | 89  |
| ○ソフトボール投げのポイント                   | 90  |
| ○新体力テスト実施上の一般的注意点・解説             | 92  |
| ○新体力テスト調査資料の整理と利用の仕方             | 108 |
| ○埼玉県学校体育関係行政機関等所在地               | 110 |
| ○令和7年度県立総合教育センター教育課程担当研修会案内      | 111 |